

2020年度（令和2年度）

# 入学者選抜に関する要項



高崎経済大学

〒370-0801

群馬県高崎市上並榎町1300番地

企画調整室 入試チーム

TEL 027-344-6265（直通）

FAX 027-344-7892（直通）

E-mail nyushi@tcue.ac.jp

ホームページアドレス

<https://www.tcue.ac.jp/>

# 目 次

大学の目的・大学及び学部の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）等	1
2020年度(令和2年度)高崎経済大学入学者選抜日程の概要	2 ～ 3
1 入学定員及び募集人員	4
2 出願資格	5
3 入学者選抜方法	6 ～ 16
別表1・2 2020年度(令和2年度)高崎経済大学入学者選抜方法等	6 ～ 7
別表3 2020年度(令和2年度)高崎経済大学一般入試の実施 教科・科目等について	8 ～ 14
別表4・5 2020年度(令和2年度)高崎経済大学入試配点表	15 ～ 16
4 経済学部 特別入試	
(1) 推薦入試	17 ～ 19
(2) 帰国生徒	20
(3) 社会人	21
(4) 私費外国人留学生	22
(5) 2年次編入・転入	23 ～ 24
(6) 3年次編入・転入	25 ～ 26
5 地域政策学部 特別入試	
(1) 推薦入試Ⅰ	27
(2) 推薦入試Ⅱ（大学入試センター試験利用）	28
(3) 帰国生徒	29
(4) 社会人	30
(5) 私費外国人留学生	31
(6) 2年次編入・転入	32
(7) 3年次編入・転入	33
6 大学案内、学生募集要項入手方法及び問い合わせ先	34 ～ 35

※本要項は概要版です。変更が生じる場合がありますので、各試験の募集要項を必ず確認してください。

天災その他の事情により、入学試験の実施に関して変更が生じる場合があります。入試情報は、  
本学ホームページに掲載しますので、必ず確認してください。

## 大学の目的

学術研究の中心として、広く知識を授けるとともに、深く専門の学術を教授研究し、真理と平和を希求する人間の育成を図り、学理とその応用を攻究し、国の内外と地域の向上発展に貢献することを目的とする。

## 大学の学生育成目標

- 1 多様性を認識し、コミュニケーションのできる学生の育成
- 2 限りなき探求心で明日を切り拓くことのできる学生の育成
- 3 経済に通じ、地域を見る目を持って、国の内外において活躍できる学生の育成
- 4 いつでも、どこでも主体的に学び、学ぶ喜びを生涯持続できる学生の育成

## 大学の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

基礎的な学力を十分に備え、本学の目的及び学生育成目標に共感し、学部の目的と教育内容に魅力を感じ、明確な目的意識と「学びへの憧れ」を持ち、主体的に学ぶことのできる人を受け入れる。

## 学部の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

### ○経済学部 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

経済学部では、以下のような資質を備えた人を積極的に受け入れる。

- 1 高校までの学習の内容をきちんと身につけている人
- 2 経済、経営の分野に強い関心があり、将来、国内外の経済・社会の第一線で活躍したいと考える人
- 3 自ら主体的に学ぼうという意欲のある人
- 4 多様な意見を尊重し、他者と協力して学習や課外活動に取り組める人

### ○地域政策学部 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

地域政策学部では、「卒業認定・学位授与の方針」、「教育課程編成・実施の方針」に定める教育を受けるための条件として、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求める。

- 1 大学で学ぶための基礎的な学力を身に付けている人
- 2 聞く・話す・読む・書くという基礎的なコミュニケーション能力を身に付けている人
- 3 地域社会に関する幅広い問題意識を持っている人
- 4 地域社会が直面する諸課題の解決に積極的に取り組む意欲を持っている人
- 5 大学内外の人たちと協力して学修・研究に取り組むことができる人

2020年度(令和2年度)高崎経済大学入学者選抜日程の概要 《一般入試・推薦入試》

	一 般 入 試			推 薦 入 試		
	経済	地域	経済	地域	センター試験を免除	
	前期日程		公立大学 中期日程	後期日程	センター試験を課する	
				地・推薦Ⅱ	経・推薦	地・推薦Ⅰ
9月				9月中旬 募集要項公開 (HP、Web出願システム)		
10月	10月上旬 大学入試センター試験出願					
11月	11月中旬 募集要項公開 (HP、Web出願システム)			11/1~7 出願期間		
				11/24 試験日		
				11/29 合格発表日		
12月				12/11 入学手続締切日		
1月				1/6~14 出願期間		
	1/18・19 大学入試センター試験					
	1/27~2/5 出願期間			書類選考のため 個別学力検査なし		
2月				2/7 合格発表日		
				2/14 入学手続締切日		
	2/25 個別学力検査					
3月	3/6 合格発表日	3/8 個別学力検査	3/12 個別学力検査			
	3/15 入学手続 締切日	3/21 合格発表日				
	3/27 入学手続締切日					
	3/28 追加合格					
4月	4/7 入学式					

2020年度(令和2年度) 高崎経済大学入学者選抜日程の概要 《特別入試》

	地域	地域	経済		地域
	2年次 編入・転入 3年次 編入・転入	社会人	2年次 編入・転入 3年次 編入・転入	帰国生徒 社会人 私費外国人 留学生	帰国生徒 私費外国人 留学生
7月	7月下旬 募集要項公開 (HP、Web出願システム)				
8月	8/16~23 出願期間				
9月	9/14 試験日		9/2~10/4 事前審査書類 提出期間		
	9/20 合格発表日				
10月	10/4 入学手続 締切日		10/31までに 審査結果通知		
11月		11/1~7 出願期間		11/22~29 出願期間	
		11/24 試験日			
		11/29 合格発表日			
12月		12/11 入学手続 締切日		12/22 試験日	
1月				1/10 合格発表日	
				1/24 入学手続締切日	
2月					
3月					
4月	4/7 入学式				

# 1 入学定員及び募集人員

## (1) 経済学部

学部	学科	入学定員 計480人	募集人員 ※1			
			一般入試		特別入試	
			前期日程	公立大学 中期日程	推薦 ※2	帰国生徒・社会人・ 私費外国人留学生
経済学部	経済学科	200人	140人	240人	100人	若干人
	経営学科	200人				
	国際学科	80人				

※1 募集は、学部募集です。所属する学科は、本人の希望及び1年次の成績により、2年次進級時に決定します。

※2 推薦入試の募集人員100人の内訳は、英語重視推薦20人、全国推薦45人、地域推薦15人、商業等推薦20人です。なお、英語重視推薦において、英語の成績が、本学の設ける基準点を満たさなかった場合は、定員に達していなくても不合格とし、この際の募集人員に不足する人数については、全国推薦の募集人員に付け加えます。それぞれの募集人員に対して、1校3人まで推薦することができます。

## (2) 地域政策学部

学部	学科	入学定員 計420人	募集人員 ※1					
			一般入試		特別入試			
			前期日程	後期日程	推薦Ⅰ ※2	推薦Ⅱ ※3	私費 外国人 留学生	帰国生徒 ・社会人
地域政策学部	地域政策学科	150人	200人	100人	50人	45人	25人	若干人
	地域づくり学科	150人						
	観光政策学科	120人						

※1 募集は、学部募集です。所属する学科は、2年次前期中に決定します。

※2 推薦入試Ⅰの募集人員50人に、高崎市立高崎経済大学附属高等学校5人を含みます。

※3 推薦入試Ⅱは、大学入試センター試験利用の入試です。

## 2 出願資格

### 【一般入試】

令和2年度大学入試センター試験を本学の指示に従って受験した者で、次の各号のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和2年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。）又は令和2年3月31日までに修了見込みの者
- (3) 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は令和2年3月31日までにこれに該当する見込みの者

### 【特別入試】

17ページ以降を参照してください。

## 3 入学者選抜方法

### 【一般入試】

試験日程ごとに本学が指示する令和2年度大学入試センター試験の教科・科目及び本学が実施する個別学力検査の成績ならびに調査書を総合して判定します。

- (1) 各学部の入学者選抜方法は、別表1（6ページ）を参照してください。
- (2) 各学部の入学者選抜の実施教科・科目等については、別表3（8～14ページ）を参照してください。

### 【特別入試】

別表2（7ページ）及び17ページ以降を参照してください。

## 2020年度（令和2年度）高崎経済大学入学者選抜方法等《一般入試》

選抜方法等  学部・学科名	個別学力 検査等の 日 程	個 別 学 力 検 査 等					2 段 階 選 抜		備 考  (欠員の 補充の 方法等)	
		個 別 学 力 検 査 を 課 す る	実 技 検 査 等				主として、調 査書の内容と 大学入試セン ター試験の成 績により第1 段階選抜を行 い、その合格 者について更 に必要な検査 等を行う	第一段階の選抜 による合格者数		
			実 技 検 査 を 課 す る	面 接 を 行 う	小 論 文 を 課 す る	ト外国語 を課する におけるリス ニングテス ト		定 員 に 対 す る 倍 率		そ の 他
<b>経済学部</b> ・ 経済学科 ・ 経営学科 ・ 国際学科	前期日程 2月25日	○	×	×	×	×	実施しない		追加合格	
	公立大学 中期日程 3月8日	○	×	×	×	×	実施しない			
<b>地域政策学部</b> ・ 地域政策学科 ・ 地域づくり学科 ・ 観光政策学科	前期日程 2月25日	○	×	×	×	×	実施しない		追加合格	
	後期日程 3月12日	×	×	×	○	×	実施しない			

※専門高校・総合学科卒業生入試、アドミッション・オフィス入試は実施しません。



## 2020年度（令和2年度）高崎経済大学入学者選抜方法等《特別入試》

選抜方法等 学部・学科名	推 薦 入 試								推 薦 入 試 募 集 人 員	社会人・帰国生徒等 のための特別入試			備考
	推薦入試 試験種別	入学定員の一部について、出身学校長の推薦に基づき、 個別学力検査・小論文・面接・調査書等により判定する。								社 会 人	帰 国 生 徒	中 国 引 揚 者 等 子 女	
		課 大 学 入 試 セ ン タ ー 試 験 を	個 別 学 力 検 査 を 課 す る	実 技 検 査 等									
			実 技 検 査 を 課 す る	面 接 を 行 う	小 論 文 を 課 す る	外 国 語 に お け る リス ニ ン グ テ ス ト を 課 す る							
経済学部 ・経済学科 ・経営学科 ・国際学科	英語重視推薦	×	○ ※1	×	○	△ ※2	×	○ ※3	100人 ※5	実 施 す る	実 施 す る	実 施 し な い	
	全国推薦 地域推薦	×	○ ※1	×	○	○	×	×					
	商業等推薦	×	○ ※1	×	○	×	×	○ ※4					
地域政策学部 ・地域政策学科 ・地域づくり学科 ・観光政策学科	推薦入試Ⅰ	×	×	×	○	○ ※6	×	○ ※7	50人 (附属高校の 5人を含む)	実 施 す る	実 施 す る	実 施 し な い	
	推薦入試Ⅱ	○	×	×	×	×	×	○ ※8					45人

※1 本学における課程履修に耐え得る最低限の英語能力を判定するための基礎学力試験です。

※2 小論文受験希望者のみ。英語重視推薦で合否判定が不合格の場合、小論文を受験していることで、全国推薦での合否判定対象とします。

※3 志願者が所持する本学が指定する英語資格検定試験の等級及びスコアに応じて加点をします。

※4 志願者が所持する資格に応じて加点をします。なお、対象となる資格は、公益財団法人日本英語検定協会実用英語技能検定準2級以上、日本商工会議所主催簿記検定試験2級以上及び公益財団法人全国商業高等学校協会が実施する「三種目以上1級合格者表彰制度」において簿記実務検定試験1級及び英語検定試験1級を除いた検定試験科目です。

※5 募集人員内訳：英語重視推薦20人、全国推薦45人、地域推薦15人、商業等推薦20人  
各出願区分において1校当たりの推薦できる人数は3人までです。

※6 英語に関する問題を含みます。

※7 調査書・活動実績報告書

※8 調査書・自己推薦書

2020年度（令和2年度）高崎経済大学一般入試の実施教科・科目等について

【経済学部 前期日程】

大学入試センター試験

教科	グループ	出題科目	科目選択の方法	注意事項
外国語		「英語」 「ドイツ語」 「フランス語」 「中国語」 「韓国語」	(必須) 左記出題科目の5科目のうちから1科目を選択し、解答してください。	「英語」には、リスニングを含みません。リスニングを受験しない場合は、失格となります。 ただし、リスニングの免除を大学入試センターに申請し、許可された者を除きます。
国語		「国語」		左の5教科25科目のうちから「科目選択の方法」及び「注意事項」を踏まえ、3教科3科目（理科①を受験した場合は4科目）を選択し、解答してください。 なお、3教科より多く受験した場合は、高得点の3教科を採用します。
地理歴史		「世界史A」 「世界史B」 「日本史A」 「日本史B」 「地理A」 「地理B」	左記出題科目の10科目のうちから1科目を選択し、解答してください。	
公民		「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 「倫理, 政治・経済」		
数学	①	「数学Ⅰ」 「数学Ⅰ・数学A」	左記出題科目の6科目のうちから1科目を選択し、解答してください。	
	②	「数学Ⅱ」 「数学Ⅱ・数学B」 「簿記・会計」 「情報関係基礎」	左記出題科目の6科目のうちから1科目を選択し、解答してください。	
理科	①	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」	左記出題科目の4科目のうちから2科目を選択し、解答してください。	
	②	「物理学」 「物化学」 「生物学」 「地学」	左記出題科目の4科目のうちから1科目を選択し、解答してください。	

※ 大学入試センター試験の数学に係るグループ区分については、大学入試センターのホームページを参照してください。(http://www.dnc.ac.jp/)

個別学力検査（経済学部 前期日程）

試験日時	教科	出題科目	選択方法
2020年 2月25日（火） 9：40～12：00	国語	国語総合と国語表現、現代文A、現代文B、古典A、古典Bを合わせたものを「国語」として出題	2教科2科目を選択し、解答してください。
	地理歴史 公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「政治・経済」〔注1〕	
	数学	数学Ⅰ、数学A、数学Ⅱ及び数学Bを合わせたものを「数学」として出題。（数学Aは全範囲を、数学Bは「数列」、「ベクトル」を出題範囲とする。）	〔注1〕地理歴史と公民の2教科については、出題4科目のうちから1科目しか選択解答できません。
	外国語	コミュニケーション英語基礎、コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱを合わせたものを「英語」として出題	

【経済学部 公立大学中期日程】  
大学入試センター試験

教科	グループ	出題科目	科目選択の方法	注意事項
外国語		「英語」 「ドイツ語」 「フランス語」 「中国語」 「韓国語」	(必須) 左記出題科目の 5科目のうちから 1科目を選択し、 解答してください。	「英語」には、リスニングを含み ます。リスニングを受験しない場合は、 失格となります。 ただし、リスニングの免除を大学入 試センターに申請し、許可された者を 除きます。
国語		「国語」		左の5教科25科 目のうちから「科目 選択の方法」及び 「注意事項」を踏ま え、2教科2科目 (理科①を受験した 場合は3科目)を選 択し、解答してくだ さい。 なお、2教科より 多く受験した場合 は、高得点の2教科 を採用します。
地理歴史		「世界史A」 「世界史B」 「日本史A」 「日本史B」 「地理A」 「地理B」	左記出題科目の 10科目のうちか ら1科目を選択 し、解答してくだ さい。	
公民		「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 「倫理,政治・経済」		
数学	①	「数学Ⅰ」 「数学Ⅰ・数学A」	左記出題科目の 6科目のうちから 1科目を選択し、 解答してください。	
	②	「数学Ⅱ」 「数学Ⅱ・数学B」 「簿記・会計」 「情報関係基礎」	左記出題科目の 6科目のうちから 1科目を選択し、 解答してください。	
理科	①	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」	左記出題科目の 4科目のうちから 2科目を選択し、 解答してください。	
	②	「物理」 「化学」 「生物」 「地学」	左記出題科目の 4科目のうちから 1科目を選択し、 解答してください。	

※ 大学入試センター試験の数学に係るグループ区分については、大学入試センターのホームページを参照してください。(http://www.dnc.ac.jp/)

個別学力検査(経済学部 公立大学中期日程)

試験日時	教科	出題科目	選択方法
2020年 3月8日(日) 9:40~12:00	国語	国語総合と国語表現、現代文A、現代文B、古典A、古典Bを合わせたものを「国語」として出題	2教科2科目を選 択し、解答してくだ さい。
	地理歴史 公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「政治・ 経済」〔注1〕	
	数学	数学Ⅰ、数学A、数学Ⅱ及び数学Bを合わせた ものを「数学」として出題。(数学Aは全範囲 を、数学Bは「数列」、「ベクトル」を出題範 囲とする。)	〔注1〕地理歴史と 公民の2教科につ いては、出題4科目 のうちから1科目しか 選択解答できません。
	外国語	コミュニケーション英語基礎、コミュニケー ション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コ ミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表 現Ⅱを合わせたものを「英語」として出題	

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等								
日程	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	配点 合計
前期	センター試験	*100	*100		*100	*100	100	400
	個別学力検査	*200	*200		*200		*200	400
	計							800
中期	センター試験	*100	*100		*100	*100	100	300
	個別学力検査	*200	*200		*200		*200	400
	計							700

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等について

(1)前期・中期日程において、大学入試センター試験の配点は、「外国語」及び「国語」を100点に換算します。ただし、「英語」については、リスニングを含む250点を100点に換算します。

なお、リスニングテストの免除を大学入試センターに申請し、許可された者の「英語」については、筆記試験の得点を100点に換算します。

(2)配点に\*印を付している教科は選択教科を表します。

## 2020年度（令和2年度）高崎経済大学一般入試の実施教科・科目等について

## 【地域政策学部 前期日程】

大学入試センター試験

(1) 5教科5科目受験

教科	グループ	出題科目	科目選択の方法	注意事項
外国語		「英語」 「ドイツ語」 「フランス語」 「中国語」 「韓国語」	左記出題科目の5科目のうちから1科目を選択し、解答してください。	「英語」には、リスニングを含みません。リスニングを受験しない場合は、失格となります。 ただし、リスニングの免除を大学入試センターに申請し、許可された者を除きます。
国語		「国語」	解答してください。	
地理歴史		「世界史A」 「世界史B」 「日本史A」 「日本史B」 「地理A」 「地理B」	左記出題科目の10科目のうちから1科目を選択し、解答してください。	2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。
公民		「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 「倫理, 政治・経済」		
数学	① ②	① 「数学I」 「数学I・数学A」 ② 「数学II」 「数学II・数学B」 「簿記・会計」 「情報関係基礎」	左記出題科目の6科目のうちから1科目を選択し、解答してください。	2科目受験した場合は、高得点の科目の得点を採用します。
理科	① ②	① 「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 ② 「物理学」 「化学」 「生物学」 「地学」	左記出題科目の4科目のうちから2科目を選択し、解答してください。  左記出題科目の4科目のうちから1科目を選択し、解答してください。	①、②を受験した場合は、高得点の科目の得点を採用します。 ②から2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。

(2) 3教科3科目受験

教科	グループ	出題科目	科目選択の方法	注意事項
外国語		「英語」 「ドイツ語」 「フランス語」 「中国語」 「韓国語」	(必須) 左記出題科目の 5科目のうちから 1科目を選択し、 解答してください。	「英語」には、リスニングを含みます。リスニングを受験しない場合は、失格となります。 ただし、リスニングの免除を大学入試センターに申請し、許可された者を除きます。
国語		「国語」		左の5教科25科目のうちから「科目選択の方法」及び「注意事項」を踏まえ、2教科2科目(理科①を受験した場合は3科目)を選択し、解答してください。 なお、2教科より多く受験した場合は、高得点の2教科を採用します。
地理歴史		「世界史A」 「世界史B」 「日本史A」 「日本史B」 「地理A」 「地理B」	左記出題科目の 10科目のうちから 1科目を選択し、 解答してください。	
公民		「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 「倫理,政治・経済」		
数学	①	「数学I」 「数学I・数学A」	左記出題科目の 6科目のうちから 1科目を選択し、 解答してください。	
	②	「数学II」 「数学II・数学B」 「簿記・会計」 「情報関係基礎」		
理科	①	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」	左記出題科目の 4科目のうちから 2科目を選択し、 解答してください。	
	②	「物理」 「化学」 「生物」 「地学」	左記出題科目の 4科目のうちから 1科目を選択し、 解答してください。	

※ 外国語を除く5教科(国語、地理歴史、公民、数学、理科)のうちから4教科より多く受験した場合は、高得点の4教科又は2教科を採用します。

個別学力検査(地域政策学部 前期日程)

試験日時	教科	出題科目	選択方法
2020年 2月25日(火) 9:40~12:00	国語	国語総合と国語表現、現代文A、現代文B、古典A、古典Bを合わせたものを「国語」として出題	2教科2科目を選択し、解答してください。  〔注1〕地理歴史と公民の2教科については、出題4科目のうちから1科目しか選択解答できません。
	地理歴史 公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「政治・経済」〔注1〕	
	数学	数学I、数学A、数学II及び数学Bを合わせたものを「数学」として出題。(数学Aは全範囲を、数学Bは「数列」、「ベクトル」を出題範囲とする。)	
	外国語	コミュニケーション英語基礎、コミュニケーション英語I、コミュニケーション英語II、コミュニケーション英語III、英語表現I、英語表現IIを合わせたものを「英語」として出題	

【地域政策学部 後期日程】  
大学入試センター試験

教科	グループ	出題科目	科目選択の方法	注意事項
外国語		「英語」 「ドイツ語」 「フランス語」 「中国語」 「韓国語」	(必須) 左記出題科目の 5科目のうちから 1科目を選択し、 解答してください。	「英語」には、リスニングを含みます。リスニングを受験しない場合は、失格となります。 ただし、リスニングの免除を大学入試センターに申請し、許可された者を除きます。
国語		「国語」		左の5教科25科目のうちから「科目選択の方法」及び「注意事項」を踏まえ、2教科2科目（理科①を受験した場合は3科目）を選択し、解答してください。 なお、2教科より多く受験した場合は、高得点の2教科を採用します。
地理歴史		「世界史A」 「世界史B」 「日本史A」 「日本史B」 「地理A」 「地理B」	左記出題科目の 10科目のうちから 1科目を選択し、 解答してください。	
公民		「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 「倫理、政治・経済」		
数学	①	「数学I」 「数学I・数学A」	左記出題科目の 6科目のうちから 1科目を選択し、 解答してください。	
	②	「数学II」 「数学II・数学B」 「簿記・会計」 「情報関係基礎」		
理科	①	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」	左記出題科目の 4科目のうちから 2科目を選択し、 解答してください。	
	②	「物理学」 「化学」 「生物学」 「地学」	左記出題科目の 4科目のうちから 1科目を選択し、 解答してください。	

※ 外国語を除く5教科（国語、地理歴史、公民、数学、理科）のうちから2教科より多く受験した場合は、高得点の2教科を採用します。

個別学力検査（地域政策学部 後期日程）

試験日時	出題科目
2020年 3月12日（木） 9：30～11：00	小論文

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等										
日程	試験の区分		国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	配点 合計
前期	5教科 5科目 試験	センター試験	150	150		150	150	150		750
		個別学力検査	*200	*200		*200		*200		400
		計								1150
	3教科 3科目 試験	センター試験	*100	*100		*100	*100	100		300
		個別学力検査	*200	*200		*200		*200		400
		計								700
後期	センター試験		*100	*100		*100	*100	100		300
	個別学力検査								150	150
	計									450

1 大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等について

- (1) 前期日程の5教科5科目受験において、大学入試センター試験の配点は、すべて150点に換算します。ただし、「英語」については、リスニングを含む250点を150点に換算します。なお、リスニングテストの免除を大学入試センターに申請し、許可された者の「英語」については、筆記試験の得点を150点に換算します。
- (2) 前期日程の3教科3科目受験において、大学入試センター試験の配点は、「外国語」及び「国語」を100点に換算します。ただし、「英語」については、リスニングを含む250点を100点に換算します。なお、リスニングテストの免除を大学入試センターに申請し、許可された者の「英語」については、筆記試験の得点を100点に換算します。
- (3) 後期日程において、大学入試センター試験の配点は、「外国語」及び「国語」を100点に換算します。ただし、「英語」については、リスニングを含む250点を100点に換算します。なお、リスニングテストの免除を大学入試センターに申請し、許可された者の「英語」については、筆記試験の得点を100点に換算します。
- (4) 配点に\*印を付している教科は選択教科を表します。

2 選抜方法について

- (1) 大学入試センター試験を5教科5科目以上受験した人については、5教科5科目受験による選抜と3教科3科目受験による選抜の2つの選抜の対象となります。3教科3科目又は4教科4科目受験した人については、3教科3科目受験による選抜の対象となります。
- (2) 5教科5科目で選抜する合格者は、定員の概ね30%とします。5教科5科目の合格者は、3教科3科目の選抜の対象から除外されます。
- (3) 3教科3科目で選抜する合格者は、定員の概ね70%とします。



## 2020年度（令和2年度）高崎経済大学入試配点表 【経済学部】

試験区分	令和2年度						備 考
	試 験 科 目					得 点	
前期日程	セ	ン	夕	一	試	験	100×4科目
	4	教	科	4	科	目	
	個	別	学	力	検	査	400
	2	教	科	2	科	目	200×2科目
	合	計				800	
中期日程	セ	ン	夕	一	試	験	100×3科目
	3	教	科	3	科	目	
	個	別	学	力	検	査	400
	2	教	科	2	科	目	200×2科目
	合	計				700	
推薦入試 (全国・ 地域)	英					語	200
	小	論			文	200	
	面	接	試	験	※	100	
	合	計				500	
推薦入試 (英語重視・ 商業等)	英					語	200
	面	接	試	験	※	100	
	資	格	加	点	( 英 語 )	50	
					( 商 業 等 )	90	
	合	計	( 英 語 )	350			
			( 商 業 等 )	390			
留学生	日	本	留	学	試	験	100
	(	日	本	語	: 読	解	
	日	本	留	学	試	験	100
	(	日	本	語	: 記	述	
	日	本	留	学	試	験	100
(	総	合	科	目	)		
面	接	試	験		100		
合	計				400		
社会人	英					語	100
	小	論			文	100	
	面	接	試	験		100	
	合	計				300	
編転入	英					語	100
	経	済	学	・	経	営	100
	基	礎	問	題			
	面	接	試	験		100	
合	計				300		
帰国生徒	小	論			文	200	
	面	接	試	験		100	
	合	計				300	

※調査書及び学校長の推薦書等に基づき、実施します。

## 2020年度（令和2年度）高崎経済大学入試配点表 【地域政策学部】

試験区分		令和2年度					得点	備考	
		試	験	科	目				
前期日程	（概ね3科目 7割）	セ	ン	夕	一	試	験	100×3科目	
		3	教	科学	3	科	目		
		個	別	学	力	検	査		
	（概ね3科目 5割）	2	教	科	2	科	目	200×2科目	
		合					計		
		700							
後期日程	（概ね3科目 5割）	セ	ン	夕	一	試	験	100×3科目	
		5	教	科学	5	科	目		
		個	別	学	力	検	査		
推薦入試Ⅰ	（概ね3科目 5割）	2	教	科	2	科	目	200×2科目	
		合					計		
		1,150							
後期日程	（概ね3科目 5割）	セ	ン	夕	一	試	験	100×3科目	
		3	教	科学	3	科	目		
		個	別	学	力	検	査		
推薦入試Ⅱ	（概ね3科目 5割）	小		論		文	100	面接参考資料	
		自	己	推	薦	書			
		調	活	査	実	績	書		100
		面	接	試		験			100
		合					計		300
推薦入試Ⅲ	（概ね3科目 5割）	セ	ン	夕	一	試	験	100×3科目	
		3	教	科学	3	科	目		
		調	自	己	推	薦	書		50
留学生	（概ね3科目 5割）	合				計	350	日本語（400点「読解、 聴解・聴読解」）、総合 科目（200点）の素点合 計600点を200点に換算	
		日	本	留	学	試	験		200
		（	日	本	留	学	試		
		日	本	留	学	試	験		
		（	総	合	科	目			
小		論		文	100				
面	接	試		験	100				
合				計	400				
社会人	（概ね3科目 5割）	小		論		文	100		
		志	望	論		文	100		
		面	接	試		験	100		
		合				計	300		
編転入	（概ね3科目 5割）	小		論		文	100		
		面	接	試		験	100		
		合				計	200		
帰国生徒	（概ね3科目 5割）	小		論		文	200		
		面	接	試		験	100		
		合				計	300		

## 4 経済学部 特別入試

### (1) 推薦入試

実施学部・学科名	経済学部（経済学科・経営学科・国際学科）
募集人員	<p>100人 内訳:英語重視推薦20人、全国推薦45人          地域推薦15人、商業等推薦20人</p> <p>※全国推薦と地域推薦の間の得点に有意な差がある場合、募集人員と合格者数が異なることがあります。</p> <p>※それぞれの募集人員に対して、1校3人まで推薦することができます。</p>
出願資格	<p>本学への入学を特に志望する者で、次の各号のすべてに該当する者</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を令和2年3月31日までに卒業見込みの者</p> <p>(2) 人物・学力ともに優秀で、かつ、勉学意欲が旺盛で、学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(3) 入学を許可された場合、本学への入学を確約できる者</p> <p>《英語重視推薦においては》</p> <p>(4) 本学が指定する英語資格検定試験において、以下のア～カのいずれか一つを満たしている者</p> <p>ア 実用英語技能検定試験（英検）準2級以上 イ TOEFL iBT 40点以上          ウ GTEC for STUDENTS 500点以上 エ GTEC（3技能）500点以上          オ GTEC（4技能）780点以上 カ TOEIC（L&amp;R）400点以上</p> <p>※英語資格検定試験の有効期間は、実用英語技能検定を除き、出願期間最終日から遡って2年以内に受験したものとする。</p> <p>《地域推薦においては》</p> <p>(4) 令和2年4月1日現在において、本人自身、その者の配偶者又は1親等の親族が、引き続き1年以上高崎市に住所を有する者（平成31年4月1日から令和2年4月1日まで引き続き高崎市に住民登録のある者）</p> <p>《商業等推薦においては》</p> <p>(4) 高等学校学習指導要領における専門教育に関する教科（商業）の科目のうち、簿記及び財務会計Ⅰを履修している者</p> <p>(5) 公益財団法人全国商業高等学校協会主催簿記実務検定試験1級を取得している者</p>
選抜方法	<p>◎英語重視推薦</p> <p>英語【注1】の成績、面接試験及び調査書等の提出書類により総合的に判定します。なお、英語の成績が、本学の設ける基準点を満たさなかった場合は、定員に達していなくても不合格とし、この際の募集人員に不足する人数については、全国推薦の募集人員に付け加えます。また、小論文を受験していることで（希望者のみ）、英語重視推薦で合否判定が不合格の場合、全国推薦での合否判定対象とします。</p> <p>※志願者が所持する本学が指定する英語資格検定試験の等級及びスコアに応じて加点をします。</p>

選 抜 方 法	<p>◎全国推薦・地域推薦 英語【注1】、小論文の成績、面接試験及び調査書等の提出書類により総合的に判定します。</p> <p>◎商業等推薦 英語【注1】の成績、面接試験及び調査書等の提出書類により総合的に判定します。 ※志願者が所持する資格に応じて加点をします。</p> <p>【注1】 本学における課程履修に耐え得る最低限の英語能力を判定するための基礎学力試験です。</p>
出 願 期 間	令和元年11月 1日（金） ～ 令和元年11月 7日（木）
試 験 日	令和元年11月24日（日）
試 験 場	高崎
合 格 発 表 日	令和元年11月29日（金）
そ の 他	<p>令和2年度大学入試センター試験において試験科目『英語（リスニングを含む）』を自主的に受験することを強く勧めます。</p> <p>センター試験の結果は合否には関係ありませんが、入学後の学業の参考としますので、センター試験を受験した場合には、自己採点結果を報告していただきます。</p>

### 英語重視推薦 資格加点について

加点はいずれかひとつの英語資格とする。

	実用英語 技能検定	TOEFL iBT	TOEIC (L&R)	GTEC		
				STUDENTS	3 技能	4 技能
50点	準1級	74	—	—	—	1200
20点	2級	50	—	—	—	980
出願資格	(準2級)	(40)	(400)	(500)	(500)	(780)

### 商業等推薦 資格加点について

商業等推薦の資格加点の対象を以下の①～③とし、区分毎に有効とし、各区分の合計点を資格加点とする。

#### ① 英語資格

ア	公益財団法人日本英語検定協会実用英語技能検定	準1級以上	20点
イ	公益財団法人日本英語検定協会実用英語技能検定	2級	10点
ウ	公益財団法人日本英語検定協会実用英語技能検定	準2級	5点
エ	公益財団法人全国商業高等学校協会主催英語検定	1級	5点

② 簿記資格

- ア 日本商工会議所主催簿記検定試験 1級 20点
- イ 日本商工会議所主催簿記検定試験 2級 10点

③ 公益財団法人全国商業高等学校協会主催検定

公益財団法人全国商業高等学校協会主催検定試験三種目以上1級合格者表彰制度のうち、簿記実務検定試験1級及び英語検定試験1級を除いた検定試験を対象※1とし、合格した検定試験の数に応じて加点する。

- ア 合格した検定試験数1 1点
- イ 合格した検定試験数2 5点
- ウ 合格した検定試験数3 10点
- エ 合格した検定試験数4 15点
- オ 合格した検定試験数5 25点
- カ 合格した検定試験数6 35点
- キ 合格した検定試験数7 50点

※1 対象となる検定試験

1	珠算・電卓実務検定試験 珠算1級
2	珠算・電卓実務検定試験 電卓1級
3	ビジネス文書実務検定試験 1級
4	情報処理検定試験1級(プログラミング部門)
5	情報処理検定試験1級(ビジネス情報部門)
6	商業経済検定試験1級
7	会計実務検定試験 (財務諸表分析・財務会計・管理会計のうち2科目)

## (2) 帰国生徒

実施学部・学科名	経済学部（経済学科・経営学科・国際学科）
募集人員	若干人
出願資格	<p>日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者、その他これに準ずる者であり、保護者の海外勤務等のやむを得ない事情により外国の学校教育を受けた者で、次の各号のいずれかに該当する者</p> <p>ただし、（１）又は（２）において、外国に設置された教育機関であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間は外国において学校教育を受けた者とはみなしません。</p> <p>（１）外国において学校教育の１２年の課程のうち最終学年を含め２年以上継続して在籍し、平成３１年４月１日から令和２年３月３１日までに卒業（修了）した者又は見込みの者</p> <p>（２）日本の高等学校又は中等教育学校を令和２年３月３１日までに卒業見込みの者で、中・高等学校を通じ３年以上外国の学校で教育を受け、かつ、日本の高等学校又は中等教育学校後期課程の在籍期間が２年未満の者</p> <p>（３）外国においてスイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を平成３０年以降に授与された者で、令和２年３月３１日までに１８歳に達する者</p> <p>（４）ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を平成３０年以降に授与された者で、令和２年３月３１日までに１８歳に達する者</p> <p>（５）フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を平成３０年以降に授与された者で、令和２年３月３１日までに１８歳に達する者</p>
選抜方法	志望論文（出願時提出）、小論文及び面接試験により総合的に判定します。
出願期間	令和元年１１月２２日（金） ～ 令和元年１１月２９日（金）
試験日	令和元年１２月２２日（日）
試験場	高崎
合格発表日	令和２年 １月１０日（金）
その他	大学入試センター試験を免除します。 入学後の学業の参考とさせていただくため、合格した方は、英語力を示すもの（TOEICスコア、TOEFLスコア、英検など）を提出してください。

### (3) 社会人

実施学部・学科名	経済学部（経済学科・経営学科・国際学科）
募集人員	若干人
出願資格	<p>令和2年3月31日までに満23歳に達し、社会人の経験を5年以上有する者（ただし、定時制、夜間及び通信制高等学校以外の学校の在学期間は、社会人の経験期間に含めない。）で、次の各号のいずれかに該当する者</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和2年3月31日までに卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和2年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>(3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者若しくはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者又は令和2年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>(4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして指定した在外の教育施設の当該課程を修了した者又は令和2年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>(5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること。その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者</p> <p>(6) 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は令和2年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>※(6)で出願を予定している方は、事前に企画調整室入試チームに問い合わせてください。</p>
選抜方法	英語、小論文及び面接試験により総合的に判定します。なお、試験科目「英語」については、TOEIC、TOEFL iBT、実用英語技能検定のいずれかの成績を一定の方式により換算した得点をもって、本学が独自に実施する筆記試験に代えることもできます。
出願期間	令和元年11月22日（金） ～ 令和元年11月29日（金）
試験日	令和元年12月22日（日）
試験場	高崎
合格発表日	令和2年 1月10日（金）
その他	大学入試センター試験を免除します。 入学後の学業の参考とさせていただくため、合格した方は、英語力を示すもの（TOEICスコア、TOEFLスコア、英検など）を提出してください。

#### (4) 私費外国人留学生

実施学部・学科名	経済学部（経済学科・経営学科・国際学科）
募集人員	若干人
出願資格	次の各号のすべてに該当する者 (1) 日本国籍を有しない者 (2) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者若しくは令和2年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者（昭和56年文部省告示第153号）、あるいは本学部が個別に認定した者 (3) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する2019年度日本留学試験（第1回又は第2回）の日本語（記述含む）及び総合科目の両科目の受験者
選抜方法	2019年度日本留学試験（日本語（記述含む）・総合科目）の成績及び本学が実施する面接試験の結果を総合して判定します。 ※日本留学試験の日本語（記述除く）において、400点満点中200点以上得点した者を選抜の対象とします。
出願期間	令和元年11月22日（金） ～ 令和元年11月29日（金）
試験日	令和元年12月22日（日）
試験場	高崎・東京
合格発表日	令和2年 1月10日（金）
その他	大学入試センター試験を免除します。



## (5) 2年次編入・転入

実施学部・学科名	経済学部（経済学科・経営学科） ※国際学科の募集はありません
募集人員	若干人
出願資格	<p>1 次の各号のいずれかに該当し、かつ、他の大学又は本学他学部、短期大学又は専修学校の専門課程において修得した単位について、本学での事前審査によって本学部2年次進級要件を満たすことができる者 ※事前審査を経ないで出願した場合は、出願を認めません。</p> <p>《編入》</p> <p>(1) 他の大学又は本学地域政策学部を卒業した者又は令和2年3月31日までに卒業見込みの者</p> <p>(2) 大学改革支援・学位授与機構で学士の学位を取得している者又は令和2年3月31日までに取得見込みの者</p> <p>(3) 短期大学を卒業した者又は令和2年3月31日までに卒業見込みの者</p> <p>(4) 高等専門学校を卒業した者又は令和2年3月31日までに卒業見込みの者</p> <p>(5) 外国において、学校教育における14年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を修了した者</p> <p>(6) 出願時において、他の大学又は本学地域政策学部で1年以上（休学期間を除く）在学し、34単位以上修得して退学している者</p> <p>(7) 出願時において、他の大学又は本学地域政策学部で2年以上（休学期間を除く）在学し、62単位以上修得して退学している者</p> <p>(8) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上、課程修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上の専修学校の専門課程に限る）を修了した者又は令和2年3月31日までに修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る）</p> <p>(9) 高等学校、中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の専攻科（修業年限が2年以上であること。その他文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者及び令和2年3月31日までに修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る）</p> <p>《転入》</p> <p>(1) 出願時において、他の大学に1年以上（休学期間を除く）在学し、34単位以上修得して在学中の者（出願時に4年制大学2年生以上の者）</p>

## (5) 2年次編入・転入

選 抜 方 法	<p>◎経済学科志願者 英語、経済学の基礎問題及び面接試験により総合的に判定します。</p> <p>◎経営学科志願者 英語、経営学の基礎問題及び面接試験により総合的に判定します。</p>
事 前 出 審 査 期 間	令和元年 9月 2日 (月) ～ 令和元年10月 4日 (金)
出 願 期 間	令和元年11月22日 (金) ～ 令和元年11月29日 (金)
試 験 日	令和元年12月22日 (日)
試 験 場	高崎
合 格 発 表 日	令和2年 1月10日 (金)
そ の 他	<p>大学入試センター試験を免除します。 入学後の学業の参考とさせていただくため、合格した方は、英語力を示すもの (TOEICスコア、TOEFLスコア、英検など) を提出してください。 事前審査の詳細は編入・転入学学生募集要項を大学ホームページ又はWeb出願システムからご確認ください。</p>

(6) 3年次編入・転入

実施学部・学科名	経済学部（経済学科・経営学科） ※国際学科の募集はありません
募集人員	若干人
出願資格	<p>1 次の各号のいずれかに該当し、かつ、他の大学又は本学他学部、短期大学又は専修学校の専門課程において修得した単位について、本学での事前審査によって本学部2年次進級要件を満たすことができる者 ※事前審査を経ないで出願した場合は、出願を認めません。</p> <p>2 上記1に加えて、他の大学、短期大学又は専修学校の専門課程において修得した単位について、本学部2年次の「基礎演習」に相当する単位として認定を受けられる者</p> <p>《編入》</p> <p>(1) 他の大学又は本学地域政策学部を卒業した者又は令和2年3月31日までに卒業見込みの者</p> <p>(2) 大学改革支援・学位授与機構で学士の学位を取得している者又は令和2年3月31日までに取得見込みの者</p> <p>(3) 短期大学を卒業した者又は令和2年3月31日までに卒業見込みの者</p> <p>(4) 高等専門学校を卒業した者又は令和2年3月31日までに卒業見込みの者</p> <p>(5) 外国において、学校教育における14年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を修了した者</p> <p>(6) 出願時において、他の大学又は本学地域政策学部にて2年以上（休学期間を除く）在学し、62単位以上修得して退学している者</p> <p>(7) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上、課程修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上の専修学校の専門課程に限る）を修了した者又は令和2年3月31日までに修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る）</p> <p>(8) 高等学校、中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の専攻科（修業年限が2年以上であること。その他文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者及び令和2年3月31日までに修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る）</p> <p>《転入》</p> <p>(1) 出願時において、他の大学にて2年以上（休学期間を除く）在学し、62単位以上修得して在学中の者（出願時に4年制大学3年生以上の者）</p>

## (6) 3年次編入・転入

選 抜 方 法	<p>◎経済学科志願者 英語、経済学の基礎問題及び面接試験により総合的に判定します。</p> <p>◎経営学科志願者 英語、経営学の基礎問題及び面接試験により総合的に判定します。</p>
事 前 審 査 期 間	令和元年 9月 2日 (月) ～ 令和元年10月 4日 (金)
出 願 期 間	令和元年11月22日 (金) ～ 令和元年11月29日 (金)
試 験 日	令和元年12月22日 (日)
試 験 場	高崎
合 格 発 表 日	令和2年 1月10日 (金)
そ の 他	<p>大学入試センター試験を免除します。 入学後の学業の参考とさせていただくため、合格した方は、英語力を示すもの (TOEICスコア、TOEFLスコア、英検など) を提出してください。 事前審査の詳細は編入・転入学学生募集要項を大学ホームページ又はWeb出願システムからご確認ください。</p>

## 5 地域政策学部 特別入試

### (1) 推薦入試 I

実施学部・学科名	地域政策学部（地域政策学科・地域づくり学科・観光政策学科）
募集人員	50人（高崎市立高崎経済大学附属高等学校5人含む）
出願資格	<p>高等学校（中等教育学校、特別支援学校※1、高等専門学校※1、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設※1を含む）を令和2年3月卒業見込みの者又は平成28年3月以降卒業した者（卒業後4年以内）※2。</p> <p>※1に該当する場合は、事前に企画調整室入試チームにご連絡ください。</p> <p>※2 高等専門学校生については、令和2年3月に3年次を修了見込みの者又は平成28年3月以降に3年次を修了した者（3年次修了後4年以内）とします。</p>
出願要件	<p>次の各号のすべてに該当する者</p> <p>(1) 地域社会の向上に貢献することに対し意欲・情熱・関心をもつ者</p> <p>(2) 学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(3) 入学を許可された場合、本学への入学を確約できる者</p>
選抜方法	<p>学校長の推薦書及び調査書、自己推薦書・活動実績報告書（出願時提出）、小論文（英語に関する問題を含む）及び面接試験により総合的に判定します。</p>
出願期間	令和元年11月 1日（金） ～ 令和元年11月 7日（木）
試験日	令和元年11月24日（日）
試験場	高崎・仙台
合格発表日	令和元年11月29日（金）
その他	<p>令和2年度大学入試センター試験において試験科目『英語（リスニングを含む）』を自主的に受験することを強く勧めます。</p> <p>センター試験の結果は合否には関係ありませんが、入学後の学業の参考としますので、センター試験を受験した場合には、自己採点結果を報告していただきます。</p>

## (2) 推薦入試Ⅱ（大学入試センター試験利用）

実施学部・学科名	地域政策学部（地域政策学科・地域づくり学科・観光政策学科）
募集人員	45人
出願資格	<p>高等学校（中等教育学校、特別支援学校※1、高等専門学校※1、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設※1を含む）を令和2年3月31日までに卒業見込みの者。※2</p> <p>※1に該当する場合は、事前に企画調整室入試チームにご連絡ください。          ※2 高等専門学校生については、令和2年3月31日までに3年次を修了見込みの者とします。</p>
出願要件	<p>次の各号のすべてに該当する者</p> <p>(1) 地域社会の向上に貢献することに対し意欲・情熱・関心をもつ者</p> <p>(2) 学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(3) 入学を許可された場合、本学への入学を確約できる者</p> <p>(4) 令和2年度大学入試センター試験を3教科3科目もしくは4科目（外国語を含む）以上受験する者</p>
選抜方法	<p>令和2年度大学入試センター試験3教科3科目もしくは4科目（外国語を含む）の成績【注】、自己推薦書、学校長の推薦書及び調査書により総合的に判定します。</p> <p>【注】大学入試センター試験の選択教科の得点の取り扱いについて</p> <p>(1) 「地歴と公民から1」の科目の選択について、2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。</p> <p>(2) 「数学（①・②グループから1）」について、2科目受験した場合は、高得点の科目の得点を採用します。</p> <p>※大学入試センター試験の数学に係るグループ区分については、大学入試センターのホームページを参照してください。（<a href="http://www.dnc.ac.jp/">http://www.dnc.ac.jp/</a>）</p> <p>(3) 「理科②から1」の科目の選択について、2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。</p>
出願期間	令和2年 1月 6日（月） ～ 令和2年 1月14日（火）
合格発表日	令和2年 2月 7日（金）
その他	書類選考のため、個別学力検査は実施しません。

### (3) 帰国生徒

実施学部・学科名	地域政策学部（地域政策学科・地域づくり学科・観光政策学科）
募集人員	若干人
出願資格	<p>日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者、その他これに準ずる者であり、保護者の海外勤務等のやむを得ない事情により外国の学校教育を受けた者で、次の各号のいずれかに該当する者</p> <p>ただし、(1)又は(2)において、外国に設置された教育機関であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間は外国において学校教育を受けた者とはみなしません。</p> <p>(1) 外国において学校教育の12年の課程のうち最終学年を含め2年以上継続して在籍し、平成31年4月1日から令和2年3月31日までに卒業（修了）した者又は見込みの者</p> <p>(2) 日本の高等学校又は中等教育学校を令和2年3月31日までに卒業見込みの者で、中・高等学校を通じ3年以上外国の学校で教育を受け、かつ、日本の高等学校又は中等教育学校後期課程の在籍期間が2年未満の者</p> <p>(3) 外国においてスイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を平成30年以降に授与された者で、令和2年3月31日までに18歳に達する者</p> <p>(4) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を平成30年以降に授与された者で、令和2年3月31日までに18歳に達する者</p> <p>(5) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を平成30年以降に授与された者で、令和2年3月31日までに18歳に達する者</p>
選抜方法	志望論文（出願時提出）、小論文及び面接試験により総合的に判定します。
出願期間	令和元年11月22日（金） ～ 令和元年11月29日（金）
試験日	令和元年12月22日（日）
試験場	高崎
合格発表日	令和2年 1月10日（金）
その他	大学入試センター試験を免除します。 入学後の学業の参考とさせていただくため、合格した方は、英語力を示すもの（TOEICスコア、TOEFLスコア、英検など）を提出してください。

#### (4) 社会人

実施学部・学科名	地域政策学部（地域政策学科・地域づくり学科・観光政策学科）
募集人員	若干人
出願資格	<p>令和2年3月31日までに満23歳に達し、社会人の経験を5年以上有する者（ただし、定時制、夜間及び通信制高等学校以外の学校の在学期間は、社会人の経験期間に含めない。）で、次の各号のいずれかに該当する者</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和2年3月31日までに卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和2年3月31日までに卒業見込みの者</p> <p>(3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者若しくはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者又は令和2年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>(4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして指定した在外の教育施設の当該課程を修了した者又は令和2年3月31日までに修了見込の者</p> <p>(5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること。その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者</p> <p>(6) 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は令和2年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>※(6)で出願を予定している方は、事前に企画調整室入試チームに問い合わせてください。</p>
選抜方法	志望論文（出願時提出）、小論文及び面接試験により総合的に判定します。
出願期間	令和元年11月1日（金）～令和元年11月7日（木）
試験日	令和元年11月24日（日）
試験場	高崎
合格発表日	令和元年11月29日（金）
その他	大学入試センター試験を免除します。 入学後の学業の参考とさせていただくため、合格した方は、英語力を示すもの（TOEICスコア、TOEFLスコア、英検など）を提出してください。



## (5) 私費外国人留学生

実施学部・学科名	地域政策学部（地域政策学科・地域づくり学科・観光政策学科）
募集人員	25人
出願資格	次の各号のすべてに該当する者 (1) 日本国籍を有しない者 (2) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者若しくは令和2年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者（昭和56年文部省告示第153号） (3) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する2019年度日本留学試験（第1回又は第2回）の日本語及び総合科目の両科目の受験者
選抜方法	2019年度日本留学試験（日本語「読解、聴解・聴読解」、総合科目）の成績、本学が実施する小論文及び面接試験の結果を総合して判定します。
出願期間	令和元年11月22日（金） ～ 令和元年11月29日（金）
試験日	令和元年12月22日（日）
試験場	高崎・東京
合格発表日	令和2年 1月10日（金）
その他	大学入試センター試験を免除します。

## (6) 2年次編入・転入

実施学部・学科名	地域政策学部（地域政策学科・地域づくり学科・観光政策学科）
募集人員	20人
出願資格	<p>次の各号のいずれかに該当する者</p> <p>《編入》</p> <p>(1) 他の大学又は本学経済学部を卒業した者又は令和2年3月31日までに卒業見込みの者</p> <p>(2) 大学改革支援・学位授与機構で学士の学位を取得している者又は令和2年3月31日までに取得見込みの者</p> <p>(3) 短期大学を卒業した者又は令和2年3月31日までに卒業見込みの者</p> <p>(4) 高等専門学校を卒業した者又は令和2年3月31日までに卒業見込みの者</p> <p>(5) 外国において、学校教育における14年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を修了した者</p> <p>(6) 他の大学又は本学経済学部で2年以上（休学期間を除く）在学し、62単位以上修得して退学した者</p> <p>(7) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上、課程修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上の専修学校の専門課程に限る）を修了した者又は令和2年3月31日までに修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る）</p> <p>(8) 高等学校、中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の専攻科（修業年限が2年以上であること。その他文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者及び令和2年3月31日までに修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る）</p> <p>《転入》</p> <p>(1) 他の大学に在学中の者で、2年以上（休学期間を除く）在学し、62単位以上修得している者又は令和2年3月31日までに2年以上（休学期間を除く）在学見込みで、62単位以上修得見込みの者</p>
選抜方法	小論文及び面接試験により総合的に判定します。
出願期間	令和元年 8月16日（金） ～ 令和元年 8月23日（金）
試験日	令和元年 9月14日（土）
試験場	高崎
合格発表日	令和元年 9月20日（金）
その他	大学入試センター試験を免除します。 入学後の学業の参考とさせていただくため、合格した方は、英語力を示すもの（TOEICスコア、TOEFLスコア、英検など）を提出してください。

### (7) 3年次編入・転入

実施学部・学科名	地域政策学部（地域政策学科・地域づくり学科・観光政策学科）
募集人員	10人
出願資格	<p>次の各号のいずれかに該当する者</p> <p>《編入》</p> <p>(1) 他の大学又は本学経済学部を卒業した者又は令和2年3月31日までに卒業見込みの者</p> <p>(2) 大学改革支援・学位授与機構で学士の学位を取得している者又は令和2年3月31日までに取得見込みの者</p> <p>(3) 短期大学を卒業した者又は令和2年3月31日までに卒業見込みの者</p> <p>(4) 高等専門学校を卒業した者又は令和2年3月31日までに卒業見込みの者</p> <p>(5) 外国において、学校教育における14年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を修了した者</p> <p>(6) 他の大学又は本学経済学部で2年以上（休学期間を除く）在学し、62単位以上修得して退学した者</p> <p>(7) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上、課程修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上の専修学校の専門課程に限る）を修了した者又は令和2年3月31日までに修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る）</p> <p>(8) 高等学校、中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の専攻科（修業年限が2年以上であること。その他文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者及び令和2年3月31日までに修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る）</p> <p>《転入》</p> <p>(1) 修業年限4年以上の大学において、2年以上在学（休学期間を除く。）したうえで、62単位以上の単位を修得し、2年次修了以上の学力があると認められた者及び令和2年3月31日までに同要件を満たす見込みの者</p>
選抜方法	小論文及び面接試験により総合的に判定します。
出願期間	令和元年 8月16日（金） ～ 令和元年 8月23日（金）
試験日	令和元年 9月14日（土）
試験場	高崎
合格発表日	令和元年 9月20日（金）
その他	大学入試センター試験を免除します。 入学後の学業の参考とさせていただくため、合格した方は、英語力を示すもの（TOEICスコア、TOEFLスコア、英検など）を提出してください。

## 6 大学案内、学生募集要項入手方法及び問い合わせ先

### 1 大学案内請求方法

#### ① テレメールで請求する場合

ア. 下記のいずれかの方法でテレメールにアクセスしてください。

インターネットの場合	電話（自動音声による応答）の場合
<p><a href="https://telemail.jp">https://telemail.jp</a> (パソコン・携帯電話各社共通アドレス)</p>  	<p><b>050-8601-0101</b></p> <p>※一般電話回線からの通話料金は、日本全国どこからでも3分毎に約12円です。</p>

イ. 請求を希望する資料請求番号（6桁）を入力又はプッシュしてガイダンスに従ってください。

資 料 名	資料請求番号	料金 (送料含)	発送開始日
大学案内	5 6 1 5 5 2	2 5 0 円	6 月上旬

- \* 受付から3～4日程で送付されます。日曜や祝日をまたぐ場合は、お届けが遅くなる場合があります。また、地域や郵便事情によっては、お届けに1週間程度要する場合があります。
- \* 自動音声応答電話によるご請求の場合、住所及び名前の登録時には、ゆっくり、はっきりとお話してください。登録された音声の不鮮明な場合は、到着まで時間がかかる場合があります。
- \* 料金（送料含）は、お届けした資料に同封されている支払い方法に従って資料到着後2週間以内にお支払いください。

ウ. 支払い手数料（資料毎）  
 郵便局払い 200円、コンビニ払い 86円、ATM 150円  
 携帯電話・スマートフォン 50円、クレジットカード 50円

◎ 「テレメール」での請求に関する問い合わせ先  
 テレメールカスタマーセンター TEL 050-8601-0102 (9:30～18:00)

#### ② モバっちよで請求する場合

ア. 携帯電話・スマートフォンを利用する場合



\* こちらの請求方法の場合、資料請求料金を通話料金と一緒に支払いいただけます。また、クレジットカード決済、コンビニ後払いも可能です。

イ. パソコンを利用する場合

<https://djc-mb.jp/tcue/>

\* こちらの請求方法の場合、資料請求料金の支払いはクレジット決済又はコンビニ後払いとなります。

ウ. 取扱資料名

資 料 名	料 金	発送開始日
大学案内	2 5 0 円	6 月上旬

エ. 支払い手数料（資料毎）

支 払 い 方 法	手数料
携帯電話払い、スマートフォン払い、クレジットカード決済	5 0 円
コンビニ後払い	1 2 6 円

◎「モバっちょ」での請求に関する問い合わせ先  
モバっちょカスタマーセンター TEL 050-3540-5005 (平日10:00~18:00)

### ③ 本学に請求

#### ①窓口で請求する場合

企画調整室入試チームで配布します。

配布時間：平日8:45~17:30

#### ②郵送で請求する場合

(A) 大学宛封筒に(B) 返信用封筒、(C) 大学資料請求書を同封のうえ、下記問い合わせ先まで送付してください。

##### (A) 大学宛封筒 (長形3号)

封筒の表に、本学の宛先を記入し、余白に「大学案内請求」等と朱書きしてください。

裏には、請求者本人の住所、氏名を記入してください。

##### (B) 返信用封筒 (角型2号)

請求者本人の郵便番号、住所、氏名を記入し、送料分の切手を貼ってください。

##### (C) 大学資料請求書 (本学ホームページより入手可)

請求に不備や不明な点がある場合に本学から連絡することがありますので、電話番号を必ず記入してください。

#### ③送料着払いで請求する場合

大学資料請求書に必要事項を記入し、FAXで送付してください。

## 2 学生募集要項入手方法

2019年度(平成31年度)入試からWeb出願になったことに伴い、学生募集要項の冊子配付は致しません。学生募集要項については、Web出願システムまたは本学ホームページ(<https://www.tcue.ac.jp/list/admissions.html>)をご覧ください。

## 3 問い合わせ先

〒370-0801

群馬県高崎市上並榎町1300番地

高崎経済大学 企画調整室 入試チーム

TEL 027-344-6265 (直通)

FAX 027-344-7892 (直通)

E-mail nyushi@tcue.ac.jp



# 高崎経済大学案内図



## (交通)

J R 高崎駅西口から群馬バス (2 番乗場) 約 20 分

本郷経由室田行  
沖経由箕郷行  
榛名湖行 } 「経済大学前」下車 (300 円)

J R 北高崎駅から徒歩 約 25 分

J R 高崎駅西口からタクシー 約 15 分